開館25周年記念展 文学表現の可能性【前期】

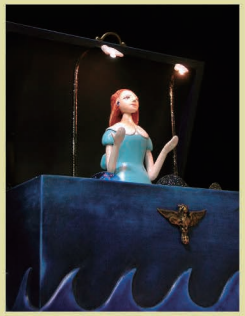
Muttoni
ムットーニ からくり文学館

「自動人形からくり箱」によって唯一無二の作品世界を創り出す美術家・ムットーニ（武藤政彦）氏。小さな箱のなかで、機械仕掛けの人形、音楽、光、作家本人の語り、舞台装置が巧みに絡み合いながら物語を紡いでいくその作品は、見る者の心を強くとらえ、魅了してきました。文学を題材とした作品も数多く制作し、独自の視点と表現手法により、題材となる作品に新たな光を与えています。

本展では、中原中也「サーカス」を題材とした新作（初公開）を中心に、文学をモチーフにした作品を紹介します。いくつもの光と時間が織りなす、「物語のサーカス小屋」をご堪能ください。

アトラスの回想（中原中也「地極の天使」より）
2015年　世田谷文学館蔵

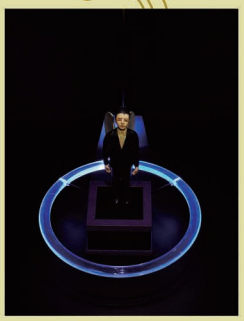
題のない歌（萩原朔太郎「題のない歌」より）
2016年　世田谷文学館蔵



ワルツ・オン・ザ・シー
（ジュール・シュペルヴィエル「海の上の少女」より）
2006年　個人蔵

中原中也記念館バージョンになって登場！

プリモ・テンポレ＋エリア・キーパー
（宮沢賢治『春と修羅』「序」より）
2019年　作家蔵



ロスト（中原中也「失せし希望」より）
2011年　個人蔵

新作！

サーカス（中原中也「サーカス」より）
2019年　作家蔵　※画像は制作中の一場面

©武藤政彦　撮影：武藤政彦、川上弘美

MUTTONI
ムットーニ（武藤政彦）

1956年、横浜生まれ。1979年、創形美術学校研究科修了。ヨーロッパ外遊を境に粘土による人形制作に取り組み始める。人形、光、音、背景の転換などの要素を詰め込んだ箱、電動仕掛けによりストーリーが展開していくという独自の世界を確立し、その作品は高い評価を得ている。全国の美術館やアートスペースで展覧会を多数開催。
【ムットーニ 公式ホームページ】http://www.muttoni.net

event
ムットーニが語る！作品上演会

ムットーニ氏本人が口上をまじえながら作品を上演します。

9月26日（木）・27日（金）・28日（土）・29日（日）
11月2日（土）・3日（日）・4日（月）
11月23日（土）・24日（日）
各日13：00～／15：00～　　所要時間 約40分
会場：2階展示室
＊事前申込不要・参加費無料（ただし入館料がかかります）

スペシャルナイトツアー

夜の記念館にて、ムットーニ氏による新作「サーカス」制作秘話と上演会をお楽しみいただける特別な時間！

9月28日（土）18：30～
11月3日（日）、11月23日（土）17：30～
所要時間 約1時間30分
会場：2階DVD室・展示室
定員：各回先着20名
＊要事前申込・参加費無料（ただし入館料がかかります）
申込方法：8月10日（土）受付開始。中原中也記念館Webサイトの申込みフォーム、またはTEL、FAX、メールにて、参加者ご氏名、人数、ご連絡先、ご希望の日程をお知らせください。定員に達した場合は受付を締め切ります。

【入館料】
一般320円（270円）
大学・高等専門学校の学生210円（162円）
70歳以上、18歳以下無料
（　）内は20名以上の団体料金
※消費税率変更に伴い、10月1日から料金改定予定

【開館時間】
5月-10月◉9：00-18：00（入館は17：30まで）
11月-4月◉9：00-17：00（入館は16：30まで）

【休館日】
毎週月曜日（祝日の場合は翌日、ただし10月21日は開館）、毎月最終火曜日

【主催】
公益財団法人山口市文化振興財団

【後援】
tysテレビ山口

2019年
中原中也記念館は開館25周年

中原中也記念館
Nakahara Chūya Memorial Museum

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉1-11-21
Tel. 083-932-6430　Fax. 083-932-6431
URL:http://www.chuyakan.jp/
E-mail:chuyakan@c-able.ne.jp